びほろの活力共創事業企画書

令和6年 4月25日

美幌町長

様

す。

団体名 ひがし北海道オリエンテーリング協会 代表者 河本 真由子

【団体の概要】

ひがし北海道オリエンテーリング協会 美幌町字日の出2丁目15の3
(団体肩書き) 代表 (氏名) 河本 真由子
令和6年4月15日 会員数 5人
ひがし北海道オリエンテーリング協会は、道東を舞台にしたナビゲーションレースを主催・支援する団体です。競技を通じて、自然の中での冒険とチームワークを重視します。 当協会の目的と活動内容 1. アウトドアスポーツの普及と振興: 協会は、道東の自然環境を活かしたナビゲーションスポーツの普及と振興を目指します。アウトドアスポーツを通じて、生涯の健康的な生活を促進し、美幌町を含む道東の自然とのふれあいを楽しむ文化を育成します。 2. イベントの開催と支援: 協会は、北海道各地でナビゲーションスポー
ツを主催・支援します。これにより、参加者は自然の中で様々なスポーツを楽しむ機会を提供され、地域の観光振興や交流促進にも寄与します。 3. 安全管理と環境保護: アウトドアスポーツは自然環境と密接に関連しています。協会は、競技イベントの安全管理を徹底し、自然環境への配慮や保護活動を推進します。環境にやさしい素材の採用等地域社会への貢献活動も行います。 4. 地域振興と交流促進: ナビゲーションスポーツは地域の自然資源を活かしたイベントです。協会は、地域との連携を強化し、地域振興や交流促進に貢献します。地域の観光資源や特産品の活用や町内団体とのコラボレーションに取り組みます。 以上のように、ひがし北海道オリエンテーリング協会は、アドベンチャースポーツを通じて自然とのふれあいやチームワークを楽しむ機会を提供し、地域
- r

の活性化と交流促進そして関係人口の創出に貢献することを目指していま

【事業の概要】

【事業の概要】	·					
事業区分	地域活性化 / 設備投資	該当事業 No.	3. 4. 5. 7. 8			
事 業 名	びほろナビゲーションスポーツ2024					
事業目的	 地域活性化と観光振興 アウトドアスポーツの普及と健康促進 地域コミュニティの活性化 自然環境の保護と啓発 スポーツイベントの企画と実施 					
事場別(具体的に)	イベント名:びほろナビゲーションポー会 場:グリーンビレッジ美幌 緑フィールド:美幌町全域 内容: DAYI (10月26日(土)・地図読み講習会ロゲイニングに参加料:大人/¥1000(伴場所:森林公園キャンフを加料:小人/¥1000(伴場所:森林公園キャンフを加料:小人/¥1000(伴場所:森林公園キャンフを加料:大人/¥6000ではるロゲイニング206時間の部(1チーム:2を加料:大人/¥3000で場所・美幌町全域(計算)が、10人(日本オリエンテーリンがはあが出来道オリエンテーリンがはあばまります。 (11) 日本オリエンテーリンがはあばれりエンテーリンがはあばれりエンテーリントを対している。 (11) 日本オリエンテーリンがはないのではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	地広場) 初の(27日にある) でき場の(27日にある) でき場の(27日にある) できました。 (2~5枚は のの) できまった。 (2~5枚は のの) できまった。 (2~5枚は のの) できままない。 (2~5枚は のの) できままない。 (2)により、	方は無料) つき伴走者 1 名無料) う3 名 45 名 023」			

・ナビゲーションスキル講習会・検定(2025年~)

各講習会・検定開催の目的

- 1 参加者
- ・ナビゲーションの基礎学習の機会
- ・リスクマネジメントの学習による事前の事故の予防
- ・検定を合格した参加者への特典の付与

(例:ブロンズスキル取得者のみ参加可能なコースを新たに開設等)

- ・新規ナビゲーションスポーツファンの開拓
- 2 運営者
 - ・各ナビゲーションゲームの運営者の育成、スキルアップ
- 3 美幌町
 - ・JOA ナビゲーション講習・スキル検定は現在道内では留寿都村の みで開催されています。講習と検定の開催により他地域との差別 化を図り美幌町をナビゲーションスポーツの先進地としてブラ ンディングしてゆきます。
 - ・同じくナビゲーションを活用したトレイルランやアドベンチャーレース等先進スポーツのファン層を取り込み、美幌町を中心にフィールドを拡大した広域イベントを開催、美幌町を道東のアドベンチャースポーツの先駆けに押し上げます。

北海道オリエンテーリング協会への加盟

- 1 備品の購入と借用
- ・ロゲイニングを開催するためにかかる機材を一括で購入すると、

ユニット. 20 千円×30 個=600 千円

パンチ台 10 千円×30 本=300 千円

フラッグ 1,500 円×40 枚= 60 千円

Ecard 15 千円×40 枚=600 千円

その他計測器 一式 100 千円

合計:1,660 千円

小規模のイベントで以上の金額になります。

- ・2024年から200千円分を備品として購入し、残りを100千円程度で北海道オリエンテーリング協会から借用します。
- ・2024 年から 2026 年まで 200 千円ずつ備品の購入を続けていて も、3年後には 600 千円程度の備品しか持てず、残り 1,000 千円程 度の備品は本来であれば引き続き借用することになります。です が、北海道オリエンテーリング協会の団体会員になれば年会費 10,000 円で使用機材の無償提供が受けられるので、2026 年までに 北海道オリエンテーリング協会に認められるような活動を行いま す。購入した備品は他地域でのナビゲーションイベント開催時に 当協会から有料で貸し出し、その収益は次年度開催時の運営費等 に充てます。

期待される 事業の効果	 地域振興: 当イベントの開催は、地域の観光振興に大きく寄与します。参加者が地域を訪れることで、地域の観光施設や飲食店などの利用が促進され、関係人口の創出と地域経済の活性化が期待できます。 自然環境の活用と保護: ロゲイニングは自然の中で行われるアウトドアスポーツです。イベントの開催により、地元の自然環境が活用され、同時に環境保護意識を高めます。 地域コミュニティの活性化: 当イベントは地域住民や参加者の交流を促進し、地域コミュニティの活性化につながります。地域住民がボランティアとして参加したり、地域の特産品や文化を紹介する機会が増えることで、地域コミュニティの結束が強まります。 健康促進とスポーツ文化の普及: ロゲイニングは健康的なアウトドア活動であり、参加者の健康促進に貢献します。イベントの開催により、地域のスポーツ文化が活性化し、健康意識の向上やスポーツへの関心が高まります。 地域ブランディング: 当イベントは地域の魅力を発信する機会となります。参加者が地域の自然や観光名所を体験することで、地域のブランディングや美幌町のイメージ向上につながります。 		
総事業費	790千円(うち補助対象経費 500千円)		
事業実施期間	2024年10月26日 ~ 2024年10月27日		
次年度以降の 活 動 予 定	びほろナビゲーションスポーツ2025の開催		
当補助金の	年度 円		
交付経歴	年度 円		

※添付資料

事業予算書、役員名簿及び事務局、書類公開同意書、規約(策定している場合)、団体に係る直近 1年間の事業及び収支報告書(作成している場合)、その他資料

事業予算書

(事業名:びほろナビゲーションスポーツ2024)

(収入の部) (単位:千円)

科目	金額	備考(具体的内訳)		
町補助金	500			
自己資金 計	290			
会費収入	0			
寄附金	70	大会協賛金 (協同組合スマッピーカードびほろ・その他)		
団体負担金	0			
その他	220	大会参加費 DAY1 地図読み講習会 大人・高校生以下 500 円× 10 名 5,000 キッズオリエンテーリング 子どものみ 1,000 円× 10 名 10,000 DAY2 ロゲイニング 6 時間の部 一般 6,000 円× 10 名 60,000 高校生以下 4,000 円× 10 名 40,000 3 時間の部 一般 3,000 円× 20 名 60,000 市民 1,500 円× 20 名 30,000		
合 計	790			

(支出の部) (単位:千円)

科 目	人 <i>也</i> 实	具体的内容 (できるだけ詳しく記載してください。) 補	内 訳	
	金額		補助対象経費	補助対象外経費
人 件 費 (報酬・賃金を含む)	0		0	0
報 償 費 (謝礼を含む)	0		0	0
旅費	0		0	0
消 耗 品 費	20	衛生用品・筆記用具・スタッ フ腕章等	20	0
燃料費・光熱水費	0		0	0
食 糧 費	20	スタッフ賄い等	0	20
印刷製本費	70	ポスター・チラシ製作	70	0
通信運搬費	0		0	0

広	告	料	70	SNS 広告・新聞広告	70	0
手	数	料	0		0	0
保	険	料	0			0
委	託	料	310	北海道オリエンテーリング協 会に委託	310	0
使用料	斗・賃	賃借料	100	北海道オリエンテーリング協 会に備品借用	100	0
備品	購	入 費	200	コントロール・フラッグ購入	200	0
合		計	790		770	20